

Form 5

平成 21年 5月 22日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 山梨県立吉田高等学校 ・ 重田 和美
2. 参加研究者: Dr. Oskar Modin
3. 実施日時: 平成 21年 5月 20日 (水) 13 : 00 ~ 15 : 35
4. 参加生徒: 2 年生 40 人、 3 年生 0 人、 4 年生 0 人 (合計 40 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒
5. 講演題目: (英文) From waste to clean water and energy
(和文) 排水処理とエネルギー創造
6. 講演概要:
メンブレインバイオリアクターによる排水処理とエネルギー創造について、と
講師自身の経歴、自国の紹介
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
 - (1)講演時間 90 分 質疑応答時間 60 分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演
 - (3)通訳 (例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
- 協力者 職・氏名
吉田高校職員 教諭:小松 秀幸
- (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師に事前に送っていただいた講義原稿をもとに、必要な語彙の事前学習
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
10. その他特筆すべき事項: 特にございません